

### 3/8 吉良村政の2期目がスタート!! 吉良村長2期目の初登庁を職員で祝いました



祝いの花束を手に職員に声をかける吉良村長

3月8日、2期目初日となった吉良清一村長の初登庁を職員で出迎えて祝いました。職員から祝いの花束を受け取った後、吉良村長は職員に対して「南阿蘇村は、良い村になる要素がたくさんある。1期目でまいた種が2期目で花を咲かすようにこれからも頑張りますので、職員皆さまの協力をお願いします」と言葉をかけました。

### 12/17、2/22 青年農業者の成果発表 阿蘇地方・熊本県農業者会議がおこなわれました



これまでの頑張りを発表しました

熊本県の青年農業者クラブ員が日頃のクラブ活動やプロジェクト活動の成果を発表する熊本県青年農業者会議が録音形式で開催されました。

「露地野菜」部門では、12月17日に開催された阿蘇地方青年農業者会議で選出された古澤正剛さん（第八駐在）が阿蘇地域の代表として、ご自身の経営内容や露地野菜での規模拡大計画などを発表され、優賞を受賞されました。

### 3/2 南阿蘇中、生徒の文字が橋名板に 新阿蘇大橋『橋名板』お披露目式



一生の記念に残る作品、皆さんの心の中に南阿蘇の風景が残りますように

3月2日、南阿蘇中学校内教室にて新阿蘇大橋の橋名板のお披露目式がおこなわれました。

この新たな橋名板は、新しい阿蘇大橋が開通するにあたって、開通後も地域の人々に永く愛着を持って使っていただきたいという思いから、新阿蘇大橋建設工事を管轄する国土交通省熊本復興事務所により、未来の担い手である南阿蘇中学校の生徒の皆さまに対して橋名板作成の協力依頼があり、生徒を代表して菅原虎次朗さん（2年）、島田仁子さん（1年）、下田煌さん（1年）、木下幸

穂さん（3年）の書いた文字を使用して作成されました（※名前の順番は写真左からの順、学年の表記は式当日時点のものです）。

「しんあそおおはし」の文字を書いた島田仁子さんからは「夜中も休まずに仕事をされていた人たちへの感謝を込めて書きました」との言葉がありました。また、熊本復興事務所工務第二課の岩下光司朗さんからは「橋名板の作成を通して、復旧事業に携わったことが地域の子どもの思い出となり、いつまでも故郷のことを大切に思ってもらえれば幸いです」との言葉をいただきました。